

令和8年度供給教科書

『新・中学保健体育』（保体 224-72）訂正のお知らせ

株式会社 Gakken

令和8年度供給の弊社発行の教科書『新・中学保健体育』（保体 224-72）の訂正についてお知らせいたします（以下の赤色下線部分が該当箇所です）。関連箇所をご指導される際には、ご配慮くださいますようお願い申し上げます。

※教科書紙面を縮小するなどして提示しています。

● 17 ページ 資料2

訂正前

2 スポーツの捉え方の変化

スポーツの捉え方はどのように変化してきたのでしょうか。

スポーツは、気晴らしや楽しみ、遊びなどを表す言葉が語源といわれています。

- スポーツは、時代や社会の変化に伴って、捉え方や行い方も変化してきました。近代には、市民の健全な娯楽や社交、青少年の教育として発展し、競技スポーツが確立しました。20世紀の前半には、軍隊などの訓練や国の優位性を示す目的と結び付いて、強くたくましい体を育てたり、記録や勝利を第一に求めたりするものという捉え方が強くなりました。
- 現在では、健康づくりやレジャー活動も含めて、広く捉えられています。そして、スポーツに親しむことは全ての人にとって基本的な権利であり、誰もが生涯にわたって楽しめるものとして捉えられるようになってきています。資料2

3 スポーツの語源

deportare (ラテン語)

⇒ disport (中世英語)

dis: 離れる port: 運ぶ、労働

→ 労働から離れる → 気晴らし、遊び

⇒ diの部分が省略

⇒ sport

4 国連教育科学文化機関 (UNESCO) の体育・身体活動・スポーツに関する国際憲章第1条で、「体育・身体活動・スポーツの実践は、すべての人の基本的権利である」と定められている。

資料2 日本の『スポーツ基本法』（前文）

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しむ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。（抜粋）

（『スポーツ基本法』前文より抜粋）

訂正後

（資料2の文字増量に伴い、字組変更。）

2 スポーツの捉え方の変化

スポーツの捉え方はどのように変化してきたのでしょうか。

スポーツは、気晴らしや楽しみ、遊びなどを表す言葉が語源といわれています。

- スポーツは、時代や社会の変化に伴って、捉え方や行い方も変化してきました。近代には、市民の健全な娯楽や社交、青少年の教育として発展し、競技スポーツが確立しました。20世紀の前半には、軍隊などの訓練や国の優位性を示す目的と結び付いて、強くたくましい体を育てたり、記録や勝利を第一に求めたりするものという捉え方が強くなりました。
- 現在では、健康づくりやレジャー活動も含めて、広く捉えられています。そして、スポーツに親しむことは全ての人にとって基本的な権利であり、誰もが生涯にわたって楽しめるものとして捉えられるようになってきています。資料2

3 スポーツの語源

deportare (ラテン語)

⇒ disport (中世英語)

dis: 離れる port: 運ぶ、労働

→ 労働から離れる → 気晴らし、遊び

⇒ diの部分が省略

⇒ sport

4 国連教育科学文化機関 (UNESCO) の体育・身体活動・スポーツに関する国際憲章第1条で、「体育・身体活動・スポーツの実践は、すべての人の基本的権利である」と定められている。

資料2 日本の『スポーツ基本法』（前文）

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、人種、性別、年齢、障害の有無等にかかわらず、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しむ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会、スポーツに関し集う機会、スポーツを通じてつながる機会等が確保されることにより、多様な国民一人一人が生きがいを持ち幸福を享受できるようにするとともに、豊かさを実感できる社会の実現が図られなければならない。（抜粋）

（『スポーツ基本法』前文より抜粋）

● 32 ページ 資料 1

訂正前

訂正後

資料 1 1 日のエネルギー摂取量の目安

年齢 年齢	男子 (kcal/ 日)			女子 (kcal/ 日)		
	身体活動レベル			身体活動レベル		
	低い	普通	高い	低い	普通	高い
12 ～ 14 歳	2,300	2,600	2,900	2,150	2,400	2,700
15 ～ 17 歳	2,500	2,800	3,150	2,050	2,300	2,550

* 1kcal=4.184kJ (厚生労働省『日本人の食事摂取基準』2020 年版)

資料 1 1 日のエネルギー摂取量の目安

年齢 年齢	男子 (kcal/ 日)			女子 (kcal/ 日)		
	身体活動レベル			身体活動レベル		
	低い	普通	高い	低い	普通	高い
12 ～ 14 歳	2,300	2,600	2,900	2,150	2,400	2,700
15 ～ 17 歳	2,500	2,850	3,150	2,050	2,300	2,550

* 1kcal=4.184kJ (厚生労働省『日本人の食事摂取基準』2025 年版)

● 39 ページ 探究 2

訂正前

訂正後

▶ 運転免許証や健康保険証
でも意思表示ができる。
(運転免許証の例)

備考

以下の部分を使用して顔提供に関する意思表示を表示することができます(記入は自由です)。
記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、運転免許証の顔提供を停止した状態のいずれでも、移動のために顔提供を提供します。
2. 私は、顔提供を停止した状態に限り、移動のために顔提供を提供します。
3. 私は、顔提供を提供しません。
(1又は2を選んだ方で、提供したくない顔提供があれば、Xをつけてください。)

【心臓・肺・肝臓・腎(じん)臓・脾(い)臓・小腸・膵臓】

〔自筆署名〕

特記欄： 年 月 日

▶ 運転免許証やマイナ
ンバーカードでも意
思表示ができる。
(運転免許証の例)

備考

以下の部分を使用して顔提供に関する意思表示を表示することができます(記入は自由です)。
記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、運転免許証の顔提供を停止した状態のいずれでも、移動のために顔提供を提供します。
2. 私は、顔提供を停止した状態に限り、移動のために顔提供を提供します。
3. 私は、顔提供を提供しません。
(1又は2を選んだ方で、提供したくない顔提供があれば、Xをつけてください。)

【心臓・肺・肝臓・腎(じん)臓・脾(い)臓・小腸・膵臓】

〔自筆署名〕

特記欄： 年 月 日

● 81 ページ 探究 2

訂正前

訂正後

運動・スポーツ活動時の熱中症予防 5 か条

- ① 暑いとき、無理な運動は事故のもと
- ② 急な暑さに要注意
- ③ 失われる水と塩分を取り戻そう
- ④ 薄着スタイルでさわやかに
- ⑤ 体調不良は事故のもと (日本スポーツ協会による、一部改変)

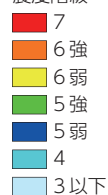
運動・スポーツ活動時の熱中症予防 5 か条

- ① 暑いとき、無理な運動は事故のもと
- ② 急な暑さに要注意
- ③ 失われる水と塩分を取り戻そう
- ④ 冷やそう、体の外から内から
- ⑤ 体調不良は事故のもと (日本スポーツ協会による、一部改変)

訂正前

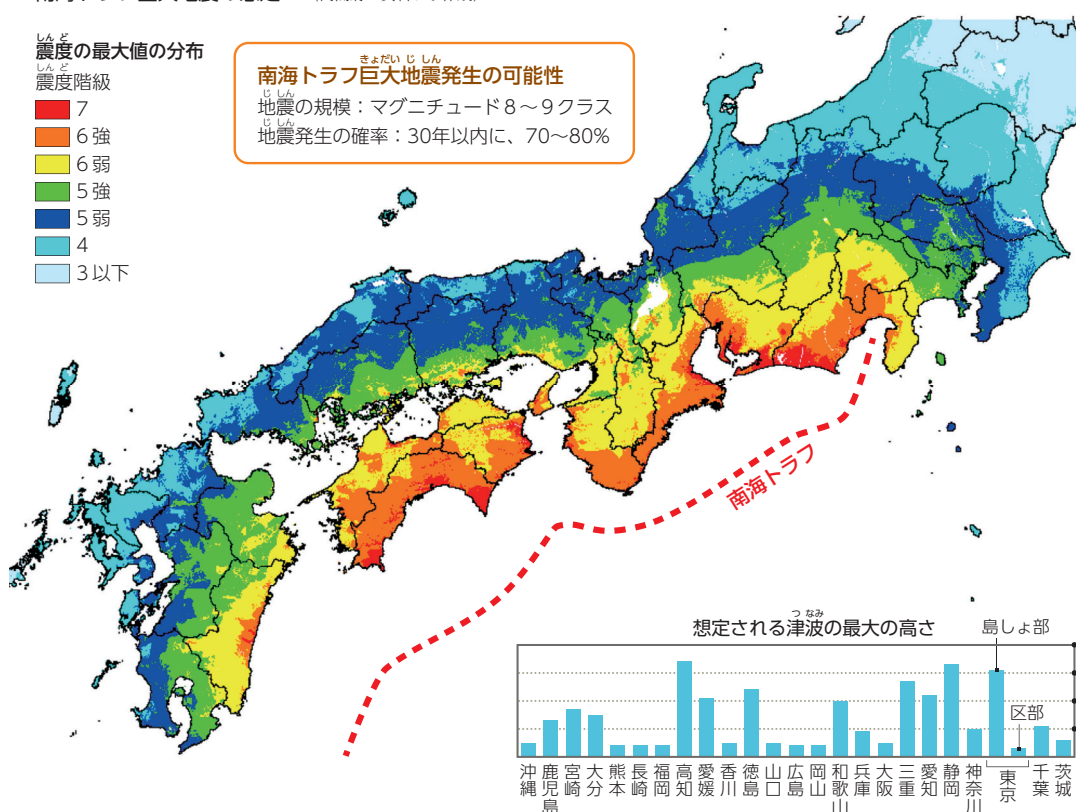
南海トラフ巨大地震の想定（内閣府の資料より作成）

震度の最大値の分布
震度階級



南海トラフ巨大地震発生の可能性

地震の規模：マグニチュード8～9クラス
地震発生の確率：30年以内に、70～80%

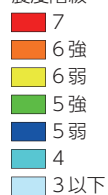


訂正後

(図・グラフ
も変更)

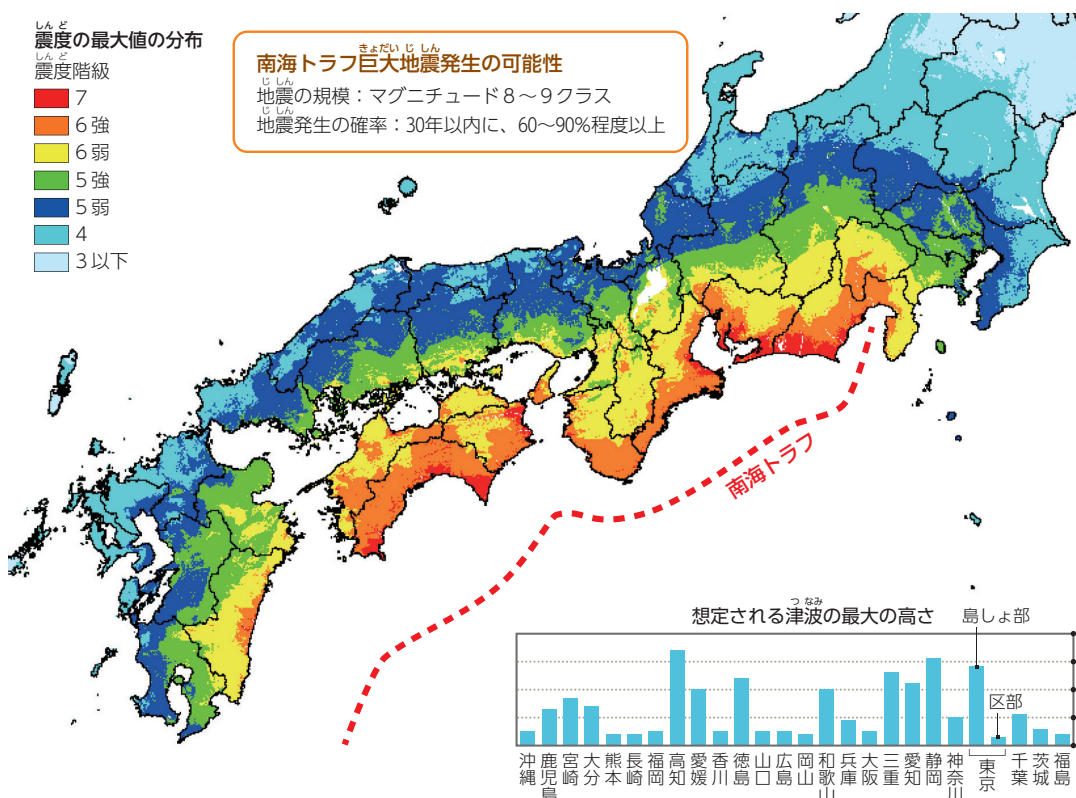
南海トラフ巨大地震の想定（内閣府などの資料より作成）

震度の最大値の分布
震度階級



南海トラフ巨大地震発生の可能性

地震の規模：マグニチュード8～9クラス
地震発生の確率：30年以内に、60～90%程度以上



● 110 ページ 情報サブリ・探究

訂正前



道路交通法により、重大な事故につながる危険行為として15項目が定められています。3年間で2回以上の取り締まりを受けたり交通事故を起こしたりした場合、自転車運転者講習が義務づけられています。⇒p.130

訂正後



道路交通法により、重大な事故につながる危険行為として16項目が定められています。3年間で2回以上の取り締まりを受けたり交通事故を起こしたりした場合、自転車運転者講習が義務づけられています。⇒p.130

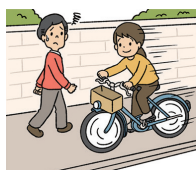
● 130 ページ 探究 1

訂正前

訂正後

■ 自転車による危険な違反行為

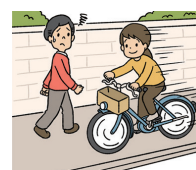
- ① 信号無視
- ② 通行禁止違反
- ③ 歩行者用道路における車両の義務違反（徐行違反）
- ④ 通行区分違反
- ⑤ 路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- ⑥ 遮断路切立入り
- ⑦ 交差点安全進行義務違反など
- ⑧ 交差点優先車妨害など
- ⑨ 環状交差点安全進行義務違反など
- ⑩ 指定場所一時不停止など
- ⑪ 歩道通行時の通行方法違反
- ⑫ 制動装置（ブレーキ）不良自転車運転
- ⑬ 酒酔い運転
- ⑭ 安全運転義務違反
- ⑮ 他の車両などを妨害する運転（あおり運転）



違反行為により3年以内に2回以上摘発された場合、自転車運転者講習が義務づけられ、従わない場合は5万円以下の罰金となる。

■ 自転車による危険な違反行為

- ① 信号無視
- ② 通行禁止違反
- ③ 歩行者用道路における車両の義務違反（徐行違反）
- ④ 通行区分違反
- ⑤ 路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- ⑥ 遮断路切立入り
- ⑦ 交差点安全進行義務違反など
- ⑧ 交差点優先車妨害など
- ⑨ 環状交差点安全進行義務違反など
- ⑩ 指定場所一時不停止など
- ⑪ 歩道通行時の通行方法違反
- ⑫ 制動装置（ブレーキ）不良自転車運転
- ⑬ 酒酔い運転など
- ⑭ 安全運転義務違反
- ⑮ 携帯電話使用など（ながらスマホ）
- ⑯ 他の車両などを妨害する運転（あおり運転）



違反行為により3年以内に2回以上摘発された場合、自転車運転者講習が義務づけられ、従わない場合は5万円以下の罰金となる。

● 164 ページ リンク

訂正前



ウェブサイト：国立感染症研究所「感染症疫学センター」

訂正後



ウェブサイト：国立健康危機管理研究機構「感染症情報提供サイト」